

自動化関連技術最新動向

—介護などの生活支援を目的としたロボット開発—

【日時】平成26年 9月 9日 (火) 10:00~17:00

(生活支援ロボット安全検証センター見学会 10:00~11:00)

【会場】つくば市役所 本庁舎 会議室

(住所：茨城県つくば市研究学園1-1-1 TEL：029-883-1111)

【主催】茨城県 【共催】つくば市、アルロボット株式会社

開催概要

自動化技術は、ものづくりの生産現場、医療・介護、農業など幅広く利用されており、今後、人口減少にともなう省力化やコスト削減のための効率化、品質検査精度の高度化等に大いに貢献が期待される技術です。

第2回は、自動化関連技術の中で、特に生活支援を目的とした介護ロボットに関するテーマを取り上げ、生活支援ロボットの安全性を評価する生活支援ロボット安全検証センターを見学します。

基調講演では、有料老人ホームを運営しながら、介護ロボット開発に現場視点で助言を行っているオリックス・リビング様に、介護現場からみたロボット介護機器のあり方などについてお話しいただくほか、世界初のサイボーグ型ロボット「HAL」を開発し、医療・福祉・介護分野向けロボットスーツの開発・製造・販売を行っているサイバーダイン様に、福祉機器の研究開発についてお話しいただきます。また、産総研のロボット研究開発の中心である知能システム研究部門よりロボット介護機器開発・導入促進事業の紹介等も行います。生活支援ロボットに関する最新情報が得られる機会ですので、是非ご参加くださいますようお願い申し上げます。



ロボット技術の介護利用における重点分野(抜粋)
(介護ロボットポータルサイトより引用)

【見学会】

生活支援ロボット安全検証センター見学 (10:00~11:00)
【第2回次世代自動化システムフォーラム】

1. 基調講演 (13:00~15:50)

- (1) オリックス・リビング株式会社 広報室兼事業開発部 広報室長 入江 徹氏
「介護現場から見たロボット介護機器に関して」
- (2) サイバーダイン株式会社 研究開発部門 原 大雅氏
「サイバーダインにおける福祉機器の研究開発」
- (3) 独立行政法人 産業技術総合研究所 知能システム研究部門 研究部門長 比留川 博久氏
「ロボット介護機器開発・導入促進事業に関して」

2. 今後の技術検討会の進め方について (16:00~16:10)
茨城県工業技術センター

3. 展示見学及び企業交流会 (16:10~17:00)
フォーラム参加企業の名刺交換&企業交流会

◇ 申込方法

参加希望の方は別紙申し込み用紙に記入のうえ、FAX又はメールでお申し込み下さい(先着順)。

【申込先】茨城県工業技術センター 技術基盤部門(担当:岡田,平野)まで

TEL:029-293-8575 E-mail:kiban2@kougise.pref.ibaraki.jp